

## 「介助犬」知って

### 久宝寺緑地でPR 近畿介助犬訓練所

地球環境について考えるイベント「ハッピーアースデー大阪」が先月25日からの2日間、久宝寺緑地で開催された。

期間中会場では、オーガニックやフェアトレードなどをテーマにしたブースが約70出店され、

多くの来場者で賑わいを見せた。ステージではライブ演奏や講演なども実施され、この中で介護の必要な高齢者や身体障がい者を助ける「介助犬」のことを広く市民に理解してもらおうというPRも行われた。NPO法人「近畿介助犬訓練所」(柳本忠二理事長)の職員らが介助犬たちとともに参加、実演なども交えながら介助犬の活動や訓練の様子などを紹介した。



本物の介助犬たちとともに、訓練や活動を市民に紹介した

助犬についての認識を深めているようだった。訓練所では「市民の皆さんにも介助犬の必要性や重要性を知ってもらい、育成の活動にも理解と協力をいただければうれしい」としている。同所では訓練の見学も随時受け付けている。